

# トビタテ!留学JAPAN 新・日本代表プログラム ～ガーナで暮らした3週間～

## 1. 活動時期

2023.07.15～08.06

4年4組 宇津宮 奈々絵

## 2. 参加のきっかけ

:中3冬、校内で開催されたトビタテの説明会でお話を伺い、興味を持ちました。



## 3. 参加した感想

### ①参加する前と後の変化

物事に対して視野広く考えられるようになったと思います。参加前や活動当初は、「発展途上国の‘問題’を‘解決’するにはどうしたら良いのか」という問題意識を元に考えていたのですが、他のトビタテ生との交流や初めて1人で飛行機に乗って移動した道中、ガーナでの3週間の生活の中で、沢山の人や文化と出会い、「やっぱり日本の方がいいなあ」と思ってしまうこともあれば、「いいなあ、日本でもこうだったたらいいのに」と思うことも沢山あって、当たり前かもしれませんが、この世界は私が一生をかけても決して知ることは出来ないくらい広く、そこに「こうでないといけない」という絶対的な決まりのようなものはないのだ、と実感しました。それ以来、何事に対しても、否定や拒絶を示したり、同一化しようとしたりするのではなく、「それいいね!」と受け入れて、楽しめるようになってきたのではないかなと思います。

### ②活動中の面白かったポイント

#### 【トビタテについて】

応募や事前研修において、自分は「どういう人間で」「何に興味があって」「何をしたい」のかを明確にする必要があり、それだけでも学びが深まったり、自信につながったと思います。

#### 【ガーナでのボランティア活動について】

- ・水道の通っていない環境での生活や、学校に通えない子供達との出会いを通して、普段の生活環境の尊さを感じたとともに、沢山の人の助けを借り、大変だからこそ人と人が協力し合うという暖かさにも触れることができました。
- ・「今を楽しむ」という、日本とは異なるけれど素敵な文化を知ることができました。



## 4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

『ガーナ? アフリカ? そんなの大変すぎる!』と思う方も沢山いらっしゃると思います。私もそう思っていたことがありました。ですが、今振り返ってみると、何も知らないのに勝手な先入観から最初から何もしないだなんて、勿体なさすぎます!

1歩を踏み出してみてください。その経験が、きっと未来の自信になるはずです。